



特定非営利活動法人 キュアスターツナウジャパン

**THE CURE
STARTS NOW™
JAPAN**

NEWS LETTER

VOL.
4
MAY/2026

EVENT

おいしく啓発。「イタリアンフェア」を開催しました。

2026/2/16(土)～2/28(土) 東京・日本橋のイタリアン「Va Bene」にて。

2月の国際小児がん啓発デーにあわせ、2026年2月16日(土)から28日(土)までの期間、東京・日本橋のイタリアンレストラン「Va Bene」にて、小児がん研究支援チャリティー「イタリアンフェア」を開催いたしました。会場となった「Va Bene」は、当法人理事・大村恵子の実兄である長岡氏がオーナーシェフを務めるお店です。趣旨にご賛同いただき、募金活動の場をご提供いただきました。期間中は店内に募金箱を設置し、ご支援くださった皆様へCSNJオリジナルキーチェーンを進呈しました。また最終日にはクロージングランチパーティーを開催し、ご参加いただいた皆様にDIPG/DMG研究やCSNJの活動についてご紹介する機会ともなりました。その結果、募金総額は約69,000円となり、経費を差し引いた約64,300円を小児脳腫瘍研究支援へ活用させていただくこととなりました。一般の方を中心にCSNJの活動やDIPG/DMGについて知っていただくことができた一方で、準備期間が短かった故の情報発信等、反省点も多々もあり、その経験も踏まえ、今後店舗や企業様とのコラボレーションも発展させていきたいと思います。ご協力いただいたVa Beneの長岡シェフ、ご来店いただいた皆様、そしてご支援くださった全ての皆様に心より御礼申し上げます。



EVENT

「天使たちの絵画展」を開催しました。

2026/5/16(金)～17(日) 小児脳腫瘍と闘った子どもたちの作品を展示。



2026年5月16日・17日の二日間、東京・表参道のTIERS GALLERYにて「天使たちの絵画展 ～小児脳腫瘍と闘った子どもたち～」を開催いたしました。5月は「Go Gray in May」と言われる世界的な脳腫瘍啓発月間であり、小児脳腫瘍と闘った子どもたちが遺した作品を通じて、その存在や想いを多くの方に知っていただくことを目的として企画したものです。本展のテーマは「あの子たちに会いに行こう」としました。作品を見ることは、単に絵を見ることなく、その子が生きた時間に触れることでもあるといった意味を込めています。会場では、全国のご家族からお預かりした約20点の作品に、多くの来場者が足を止めて見入っていました。また、レモネードスタンド、ハートのお絵描きワークショップ、326氏の似顔絵企画なども実施し、さらに、WBC（世界ボクシング評議会）並びにWBCケアズのご協力により、脳腫瘍啓発の特製ベルトも特別展示されたこともあり、二日間で約300名以上の皆様にご来場いただきました。本展開催に際しましては、正力厚生会の助成対象事業となり、日本看護協会様等、多くの団体・企業様のご協力をいただきました。貴重な作品をご提供いただいたご家族様をはじめ、ご来場・ご協力いただいたすべての皆様に御礼申し上げます。

GRATITUDE

5月末にて初年度が終了しました。

多くの皆様による1年間のご支援とご協力に感謝申し上げます。

2025年6月に発足したCSNJは、2026年6月より2年目の活動へと歩みを進めます。この1年間、多くの皆様から温かいご支援とご協力を賜りましたこと、心より感謝申し上げます。まだ至らない点もあります中、皆様のお力添えにより様々な活動に取り組むことができました。2年目は、研究支援、啓発活動、患者家族支援のさらなる充実を目指すとともに、日本におけるDIPG/DMG研究基盤の発展にも貢献できるよう努めてまいります。今後とも変わらぬご支援、ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

INFOMATION

DIPG/DMGの研究実現のためにご支援をお願いしております。

クレジットカード
でのご支援が可能

サポート
キャンペーン
実施中



単発/定期のご支援

